

清恵会医療専門学院 准看護学科

自己点検・自己評価による評価及び学校関係者評価

	点検・評価項目	点検・評価項目総括		課題と解決方法・ 特記事項	学校関係者	
		評価	現状・具体的な取り組み等		評価	特記事項
1 教育理念・目的・ 育人材像	1-1 理念・目的・育人材像は、定められているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	教育理念および教育目標を定め育人材像も含め入学後のガイダンスでも説明をしている。	教育理念・目的・目標は、募集要項やHPに掲載している。入学時は、学則や新入生ガイダンス、教育カリキュラム要項等を配布し、時間をかけて説明しているが、目的達成に向け、年度毎に評価に取り組んでいく必要がある。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	理念・目的・育人材像は学則に定められ、また専任教員に理解されている。また、専任教員はその理解のもとで教育活動を行っている。課題としては、生徒への早期理解の徹底が挙げられる。
	1-2 育人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	看護の専門職として求められる専門知識、技術を身につけ、柔軟に対応できる人材育成に努めている。また、チームの中で協調性をもち助け合っている仲間意識を重視している。卒業後、他職種と連携および准看護師の役割を認識し現場で実践できるというニーズに応えている。	准看護師養成所は減少しているが、家庭や経済的理由により働きながら資格を取得する社会人のためのコースである。本学院は准看護師にとどまらず看護師進学に向けた教育を目指しており、看護の質の向上と看護師の確保に貢献している。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	100%の就職率から育人材像は業界の人材ニーズに適していることが証明されている。今後も母体病院や実習施設等から得る情報を精査し、変化に柔軟に対応することを期待する。
	1-3 理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	教職員で理念を周知している。豊かな人間形成のために、国語・英語・倫理を基礎とした感性を育む科目を取り入れている。	専門的知識・技術を自ら学び続け、社会の変化に対応できる准看護師を目指している。豊かな人間形成のために必要な科目や教科外活動を選定している。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	病院附属の特長と少人数制教育で培われた経験を活かしながら、他科と情報を共有し、アクティブ・ラーニングやOSCEにも取り組んでいる。
	1-4 社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	年齢層が広く10代から40代までの生徒がいるクラスである。仕事と学業の両立を行い、目的意識も高く社会人を経験した学生も多くいるため考え方が多様である。様々な生活背景をかかえた生徒が学べる学習環境である。	地域包括ケアシステムの構想を踏まえ、さまざまな場で活躍できる看護専門職の育成に、さらにコミュニケーション力、多職種連携、実践力を身につけ、人々のニーズに応えられる准看護師の育成を目指している。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	校舎・設備等の老朽化から将来構想の策定が急務である。第二学院も含めた看護学院の今後のあり方を、法人全体で早急に検討し方向性を決定する必要がある。
2 学校運営	2-1 理念に沿った運営方針を定めているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	学院運営会議を月に1回開催し、全学科全学年の状況共有している。法人からの方針や指示を教員全体に伝達している。運営方針については、教育理念に沿った教育目標を基に、学校運営方針を定めている。	法人の中長期計画に基づき、学院の運営方針を定めている。月1回の運営会議により、学校運営方針を確認し、看護学科、理学療法士科、診療放射線技師科と協同し、達成に向け取り組んでいる。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	2019年度～2023年度中長期経営計画にて策定した“ありたい姿”経営計画マスタープランと事業戦略を理解し、目標達成に向けた取り組みを行っている。

2 学校運営	2-2 理念等を達成するための事業方針を定めているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	年度初めに、学校運営方針を立て、それを基に各学年担任が前期・後期の学年方針を立てている。前期・後期で計画を振り返り、方針の修正を行い年度末には総括を行い評価をしている。	各施設の”ありたい姿”経営計画マスタープランと事業戦略に基づき、事業方針を定めている。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	2019年度～2023年度中長期経営計画にて策定した“ありたい姿”経営計画マスタープランと事業戦略を理解し、目標達成に向けた取り組みを行っている。
	2-3 学校運営のための組織を整備しているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	学校運営にあたり組織図の下、教務会、科長会、主任会、その他各委員会を設置し開催し活動を実施している。また、年度末には委員会報告を行っている。毎月学科の会議を計画し学科教員全員への周知を行っている。	学院運営会議を月1回実施し、学校運営の適正化を図っている。学則や細則、広報、行事、入試、学生の進級・卒業に関する事項などは、運営会議で審議し最終決定される。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	学院運営委員会を設け、学院の管理・運営の適正を図るため、必要な事項を月1回実施する会議にて審議し決定している。
	2-4 教員の組織体制を整備しているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	教務会を開催し、学院運営会議からの指示および実務の調整を行っている。各学年に担任制を取り入れ、担任・副担任と専門領域を明確にしている。	教員の業務分掌・服務規程は細則に定められている。教員は教務科長を含めた5名を配置している。担任制を実施しているが、さまざまな生活背景をもつ生徒達への個別指導が多く業務が煩雑になるため、実習指導教員などを増員し、担任業務の負担軽減を計画している。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	教員の業務分掌及び服務に関する規程を定め、組織体制を整備している。
	2-5 人事・給料に関する規程等は策定されているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	人事・給料においては設置主体の法人の規定に基づき決定・策定されている。	人事・給料に関する規程は、設置主体の法人が策定している。役割等級制度により、明確化されている。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	人事・給料に関しては2018年度より設置主体法人の規程する役割等級制度に基づき、適正に運営されている。
	3 教育活動	3-1 教育理念等に沿った教育課程の編成、実施方針を定めているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	カリキュラムおよびシラバスにより各年次の教育内容、実施方針を定めている。2022年度の新カリキュラムに向けて、カリキュラム・シラバスの見直し検討していく。	教育理念などに沿って学科で教育課程を編成しており、教務科長および担任教員が学生に明確な実施方針を定めている。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要
3-2 修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか		4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	各年次ごとの教育到達レベルを設定している。学則細則により、科目履修規定、評価点の基準を設定し、教員・学生の共有化を行っている。	年度毎に、教育目標の到達レベルを明確にし、年次目標に沿って学生が目標を掲げている。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしており、専任教員と外部講師、また生徒にも周知が図られている。

3 教育活動	3-3 教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	教育目的・目標に沿った教育課程を編成し、入学生の状況にあわせた教育内容に取り組んでいる。月1回の学科会議を開催し、内容の検討を行っている。また、教科外活動は生徒の態度面や感性の育成を重視した内容としている。カリキュラム内容は見直しを進めている段階である。	教育目的・目標に沿った教育課程を編成している。編成して20年以上が経過しており、現在、社会の変化に対応した新教育課程の編成に取り組んでいるところである。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	教育目的・目標に沿った教育課程が編成されており、専任教員と外部講師、また学生にも周知が図られている。
	3-4 教育課程について、外部の意見を反映しているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	講義においては、シラバスをもとに内部・外部講師の共有を図っている。実習では設置母体との合同調整会議を実施し、意見を反映させている。	外部講師や実習関係者との連携は図れており、学生のレディネスや学習進捗状況など情報を共有し、助言を頂いている。今後は、卒業生の意見も募り、学生が興味や関心が持て主体的に学べる教育課程編成を目指したい。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	実習先や外部講師、現場で活躍する卒業生からの意見を積極的に取り入れ、教育課程に反映させている。
	3-5 キャリア教育を実施しているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	資格試験の合格と専門職としての自己研鑽という観点で生徒への学習への促しは実施できている。職業人としての自覚や態度を身につけるキャリア教育については、各実習において学ぶことが多い。	実習期間の中で実践力を積んでいるが、今後は卒業前看護師教育も検討していきたい。また、実施した教育が具体的にどのようなキャリア教育へとつながるのか、卒後教育と照らし合わせ、追跡し明確にしていく必要がある。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	職業人教育は入学後直ぐに始めており、様々な行事等に学生全員が主体的に取り組むことによって自律性と協調性を高める努力が行われている。
	3-6 資格・要件を備えた教員を確保しているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	看護師養成指定規則に基づき、要件を満たしている教員を確保している。	看護師養成所の設置基準である臨床経験5年以上の条件は満たしているが、大阪府教員養成講習会の未受講教員が数名いる。未受講教員は当学院で教育経験を積みながら、順次受講していく予定である。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	資格・要件を備えた教員を確保している。課題としては、大阪府看護教員養成講習会未受講教員の講習会受講が挙げられる。
	3-7 教員の資質向上への取り組みを行っているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	専任教員が全員年3回の教務会で検討した課題に取り組んでいる。年1回以上は、研修会に参加し自己研鑽を行い、資質向上に取り組んでいる。	コロナ禍ではあるが、リモート研修への参加や施設内では勉強会や伝達講習会などを状況に合わせて開催し、教育の質向上に努めている。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	協会等の主催する研修会や学会に参加しており、教育の資質向上への取り組みを行っている。
	3-8 授業評価を実施しているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	担当講義科目の終講後に生徒全員を対象として講義アンケートを実施し、講義・演習と実習の評価を実施している。ただし、課題分析までは至っていない	生徒の授業評価は実施しており、各教員で授業の振り返りを行い、次の授業に繋げている。今後は授業参観も取り入れ、客観的評価も取り入れながら、組織で授業研究を図っていく必要がある。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	授業評価を実施している。リアクションペーパーを活用する等FD活動に教員全員で取り組んでいただきたい。

3 教育活動	3-9 成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	④ 優れている ③ ほぼ適切 ② やや不適切 ① 改善が必要	学則や細則に基づき、規程の出席率を満たした者が学科試験・実習評価を受け、一定の評価以上で単位認定を行っている。実習においては、学科会議にかけ、評価の判定を行っている。	成績評価・修了認定基準については学則に定め、適切に運用している。進級・卒業・単位認定に係る事案については、学科会議・科長会に諮り、運営会議で報告している。	④ 優れている ③ ほぼ適切 ② やや不適切 ① 改善が必要	成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用している。課題としては、全生徒及び保護者への評価した成績の公開が挙げられる。
	3-10 作品及び技術等の発表における成果を把握しているか	④ 優れている ③ ほぼ適切 ② やや不適切 ① 改善が必要	2年生は事例学習のまとめ発表を行い、学びを教員とも共有している。以前は、事例学習のまとめ発表に1年生も参加し、早期から学習意識を高めていたが、コロナ禍では参加が困難なため資料等の閲覧のみとなった。	課題学習発表会、実習報告会、事例研究発表会など、コロナ禍においても学習共有の場が縮小しない様に、学年で企画・実施を工夫しており、そこには教員も参加し、成果を把握している。	④ 優れている ③ ほぼ適切 ② やや不適切 ① 改善が必要	各種の発表における成果を把握している。
	3-11 目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置づけているのか	④ 優れている ③ ほぼ適切 ② やや不適切 ① 改善が必要	目標とする准看護師資格試験合格にむけて、1年生より努力を積み上げていくことや、日々の学習を大切に学んでいくことなど、常に教員が指導し、実習と資格試験を結び付けて学習を進めるように意識づけしている。	資格試験受験資格・免許の取得については、教育課程上に明確に位置付けている。	④ 優れている ③ ほぼ適切 ② やや不適切 ① 改善が必要	目標とする准看護師資格の取得は、教育課程上で明確に位置づけられている。
	3-12 資格・免許取得の指導体制はあるか	④ 優れている ③ ほぼ適切 ② やや不適切 ① 改善が必要	1年生から資格試験対策を行っている。低学年模試を行い、その結果をふまえて学習の動機付けを行い、知識が定着できるように指導を行っている。2年生では資格試験問題集を活用し、実習とリンクしながら計画的に学習を進めている。模擬テストも3回実施し、個人の学習到達状況を把握している。	資格試験対策委員会を中心に、模擬試験や補習講義など年間計画を立案し、実施している。	④ 優れている ③ ほぼ適切 ② やや不適切 ① 改善が必要	准看護師資格の取得のための指導体制は整っている。
4 学修成果	4-1 就職率の向上は図られているか	④ 優れている ③ ほぼ適切 ② やや不適切 ① 改善が必要	就職率は100%を維持している。	就職率は100%を維持している。	④ 優れている ③ ほぼ適切 ② やや不適切 ① 改善が必要	就職率の向上は図られている。学院創立以来、就職率100%を維持しているが、今後も継続を期待する。
	4-2 資格取得率の向上が図られているか	④ 優れている ③ ほぼ適切 ② やや不適切 ① 改善が必要	2020年度准看護師資格試験の合格率は100%である。1年生からの学習支援を行い模擬試験や卒業試験を行いながら、学習成果を確認している。	今年度の合格率は100%を維持している。模擬試験や補習講義の成果を確認し、個別の学習対策やメンタルサポートを実施していた。	④ 優れている ③ ほぼ適切 ② やや不適切 ① 改善が必要	対策授業や補習、模擬試験の実施等、准看護師資格の取得率の向上を図るために努力は行っている。国家試験対策委員と連携し、全教員での取り組みを継続していただきたい。

5 学生支援	5-1 学生相談に関する支援を整備しているか	④ 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	生徒の相談についてはクラス担任が主として行うが、内容によっては教務科長が行う。また相談内容によっては、経験豊かな教員が相談できるような体制をとっている。	担任を中心に生徒の面談や相談を行っている。学業不振や登校の状況が気になる生徒には早期に対応している。今後は、保護者との連絡も時期を考慮しながら行うようにしていく。	④ 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	生徒相談に関する支援は整備されている。労力が必要とされる様々な相談への対応を、相談しやすい環境を維持しながら、今後も継続していただきたい。
	5-2 学生の経済的側面に対する支援を整備しているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	法人の修学資金制度を周知徹底し、また学費の猶予・分納相談にも対応し支援を行っている。大阪府育英会や授業料支援補助金等の申込み事務手続きの支援も行っている。	大阪府育英会の他、法人の修学資金制度を案内しており、9割近い生徒が何らかの奨学金制度を利用している。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	生徒の経済的側面に対する支援は整備されている。
	5-3 保護者との連携体制を構築しているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	成績低迷な場合や学校生活で問題のある時は、保護者に連絡を取り保護・生徒との三者面談を行う。保護者に学院生活や学習面を理解していただき生徒のサポートを依頼している。	成績不振者や出席が常でない生徒に対し保護者のサポートが必要と判断した場合は、早期に保護者面談を実施し、保護者との連携体制を構築している。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	保護者との連携体制は構築されている。課題としては、全生徒及び保護者への評価した成績の公開が挙げられる。
6 教育環境	6-1 教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	4 優れている ③ ほぼ適切 ② やや不適切 1 改善が必要	准看護師養成に必要な施設設備・用具については最低限以上のものに整備している。校舎が古く老朽化も目立つが、補修工事や教育に必要な教材は補充し学習環境を整備している。	建物や教材の老朽化により、学習環境が十分に整備されていない。現在、空調工事や教材の買い替えなどを行い学習環境を整えている状況である。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	教育上の必要性に対応した施設や設備、教育用具等整備はしているが、老朽化等により十分ではない。
	6-2 防災に対する体制は整備されているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	大地震発生時の基本方針は定められたが防災訓練を実施していない。また、帰宅困難時の備蓄や災害時安否確認のシステム構築が必要。	建物の老朽化から、安全な教育環境とは言えない。防災に対する基本方針はあるが、防災訓練の実施内容・時期の見直しや災害時安否確認システムの整備などは喫緊の課題である。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	防災に対する基本体制は整備されている。が、校舎・設備等の老朽化から将来構想の策定が急務である。看護学院の今後のあり方を、法人全体で早急に検討し方向性を決定する必要がある。
	7-1 高等学校等接続する教育機関に対する情報提供等の取り組みが行われているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	高等学校訪問を行い、接続する教育機関に対する情報提供を行っている。	高校教諭対象の進学相談会を実施していたが、緊急事態宣言の影響により中止となった。大阪府看護学校協議会及び大阪府看護協会の共催で実施している進学相談会入試一覧表には毎年情報を掲載している。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	高等学校等の訪問を行っており、接続する教育機関に対する情報提供等の取り組みは行われている。

7 学生 の 受 入 募 集	7-2 学生募集活動を適切かつ効果的に取り組んでいるか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	高校訪問に加え、業者主催の進学相談会に参加している。例年オープンキャンパスと学校見学も実施しているが、コロナ禍の中で実施ができていない。電話での問い合わせによる対応やHP活用などは積極的に行う。	感染予防のためオープンキャンパスが実施出来なかった。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	今後、18歳人口の減少と養成校の乱立により受験生の確保が難しい状況になると予想される。この状況を将来どの様にしていくのか結論をだすためには、看護学院の今後のあり方を早急に検討し方向性を決定する必要がある
	7-3 入学選考基準を明確化し、適正に運用されているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	入学選考の可否は入学選考基準により適正に審査されている。どのような生徒を育てたいかなどを話し合い、選考基準に沿って選考している。	学則・細則で入学選考基準を明確にし、適正に運用している。学院として育てたい生徒像を教員で話し合い、選考基準を検討した。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	入学選考基準については明確化し、適正に運用されている。
8 財務	8-1 予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	予算及び事業計画は設置主体法人に報告・確認しており、計画に基づき適正に執行され、決算報告も適正に行っている。	予算計画を立て、事務と連携し、適正に執行管理を行っている。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	予算・決算については適正に行われている。
	8-2 財務について会計監査が適正に行われているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	社会医療法人会計基準に基づき、公認会計士による監査を受けている。	特記事項なし	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	財務について会計監査が適正に行われている。
9 法令 等 の 遵 守	9-1 法令や専修学校設置基準を遵守し、適正な学校運営を行っているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	専修学校設置基準を遵守し学校運営を行っている。	特記事項なし	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	法令・設置基準は守られ、適正に運営されている。
	9-2 個人情報保護に対する対策を講じているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	生徒の個人情報保護として、成績の結果発表については十分に配慮を行っている。実習における患者情報の扱いについては生徒に説明し、理解を得ている。	生徒や教職員に対しての個人情報保護規程を定めている。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	個人情報保護規程を定めている。

9 法令等 の 遵 守	9-3 自己評価の実施と 問題点の改善を 行っているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	自己点検と自己評価は行っている。問題点については、随時改善していくように取り組んでいく。	自己評価と自己点検を実施している。問題点の改善については、その都度見直しを実施している。	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	自己評価の実施と問題点の改善を行っている。
	9-4 自己点検結果を公 表しているか	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	ホームページ上に公開	特になし	4 優れている ③ ほぼ適切 2 やや不適切 1 改善が必要	自己点検結果は公表されている。